競争入札経過調書(総合評価落札方式(除算方式))

件 名 関西空港事務所電源局舎防災監視盤更新工事

開札年月日 令和4年10月14日 (落札決定日 令和4年11月11日)

入 札 執 行 官 署 大阪航空局

落 札 金 額 ¥ 9,570,000 -

落 札 者 株式会社大一商会

予 定 価 格 ¥ 12,759,226 -

積 算 額 ¥ 12,759,226 - 入札書比較価格(予定価格の100/110) ¥ 11,599,297 -

調 査 基 準 価 格 ¥ 11,473,096 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ¥ 10,430,088 -

基 準 評 価 値 _____ 862.121 ____

低入札価格調查実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点(満点122点)	第1回入札			第2			
		入札金額	評価値	評 価 値 ≧ 基準評価値	入札金額	評価値	評 価 値 ≧ 基準評価値	摘 要
株式会社大一商会	107. 0	8, 700, 000	1229. 885	0				落札
株式会社ツルカメ電気工業所	_	13, 600, 000	-	-				

[※] 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

[※] 予定価格(入札書比較価格)の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする (なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。)。

[※] 評価値は、評価点を各回入札の入札金額(億単位換算)で除して算出する(小数点以下第3位まで表示)。

[※] 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金

額(1円未満の端数は切り捨て。)をもって落札金額とする。

[※]本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、

令和4年11月11日に落札者を決定した。

総合評価落札方式評価点内訳(施工能力評価(I 型))

件名:関西空港事務所電源局舎防災監視盤更新工事

入札参加者	標準点			加算点						
		技術提案	企業の 施工能力	配置予定 技術者の能力	賃上げの 実施表明	加算点の合計	品質確保の 実効性	施工体制確保 の確実性	評価点の合計	技術評価点
(株)大一商会	100	_	2. 5	4. 5	0. 0	7. 0	_	_	_	107. 0
(株)ツルカメ電気工業 所	100		2. 5	4. 5	0. 0	7. 0		_	_	107. 0

低入札価格調査の実施概要 (建設工事)

件 名 : 関西空港事務所電源局舎防災監視盤更新工事

発 注 機 関 名 : 大阪航空局 調査対象業者 : 株式会社大一商会

(1) その価格により入札した理由	確が去搬こ つもい 状無と 状保可機入と いと表 況 か 況
(1) その価格により入札した理由 のある業者から資材調達することにより無価でできるほか、角柱の社員及び直営業者にて施工能なため、角務費が軽減できることをよれ、版器等の処分については、自社で直接処分業者にて施工でることが可能なため、安価な価格で応札したを提出書類及びヒアリングで確認した。また、共通仮設費、現場管理費、一般管理費には、調査対象者におけるこれまでの経験値をに、積み上げられたものであり、受注意欲の強れであることをヒアリングで確認した。 (2) 契約対象工事付近における手持工事の状況 (3) 契約対象工事に関連する手持工事の状況 配置を予定している主任技術者の手持ち工事のを確認したところ、現在施工中の手持ち工事のと、適正であると思料される。 配置を予定している主任技術者の手持ち工事のを確認したところ、現在施工中の手持ち工事のと、適正であると思料される。 の適正であると思料される。 (4) 契約対象工事箇所と入札者の事業 前である関西空港は調査対象者の事機・管理面において経費の節減口前で、緊急が必及び安全管理に優位性であることを確認した。 (5) 手持資材の状況 (6) 資材購入先及び購入先と入札者との関係 (7) 手持機械数の状況 長年、取引関係(製造元)のある業者から資材が応及び安全管理に優位性であることを確認した。 (8) 労務者の具体的供給見通し 第務者の具体的供給見通し 第務者の具体的供給見通にの定義対象を定した。 第務者の具体的供給見通し 第務者の具体的供給見面と 第務者の具体的供給見通に対しており、企業な限行が表した。 第務者の具体的供給見通し 第務者の具体的供給見面と 第書を表述されており、確認が表述を確認した。 第書を表述を表述されており、確認を表述を確認した。 第書を表述を表述を表述を表述を確認した。 第書を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を	確が去搬こ つもい 状無と 状保可機入と いと表 況 か 況
 (2) 契約対象工事付近における手持工事の状況 を確認したところ、現在施工中の手持ち工事はく、技術者は専任で配置することとしているこち、適正であると思料される。 配置を予定している主任技術者の手持ち工事のを確認したところ、現在施工中の手持ち工事のを確認したところ、現在施工中の手持ち工事はく、技術者は専任で配置することとしているこち、適正であると思料される。 (4) 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との地理的条件 当該工事場所である関西空港は調査対象者の事物が重理面において経費の節減は可能で、緊急対応及び安全管理に優位性であることを確認した。 (5) 手持資材の状況 手持ち資材はないことを確認した。 長年、取引関係(製造元)のある業者から資材することにより廉価で確保できることをヒアリで確認した。 (7) 手持機械数の状況 手持ち機械はないことを確認した。 (8) 労務者の具体的供給見通し 労務者については、作業期間に基づいた人数をに配置するよう計画されており、確実な履行がまれること。また、自社及び協力会社の社員でり、その雇用関係については日頃より確認済みることをヒアリングで確認した。 (9) 過去に施工した公共工事名及び発注 神戸公職業安定所外8施設不具合箇所改修(兵庫 	無とか状況
(3) 契約対象工事に関連する手持工事の 状況 を確認したところ、現在施工中の手持ち工事は く、技術者は専任で配置することとしているこ ら、適正であると思料される。 (4) 契約対象工事箇所と入札者の事業 所、倉庫等との地理的条件 当該工事場所である関西空港は調査対象者の事 や倉庫が車で1時間程度に位置するため、資機 対応及び安全管理に優位性であることを確認した。 (5) 手持資材の状況 手持ち資材はないことを確認した。 (6) 資材購入先及び購入先と入札者との 関係 (7) 手持機械数の状況 手持ち機械はないことを確認した。 (8) 労務者の具体的供給見通し 第務者については、作業期間に基づいた人数を に配置するよう計画されており、確実な履行が まれること、また、自社及び協立会社の社員で り、その雇用関係についてはなり会社の社員で り、その雇用関係についてはない協立会社の社員で り、その雇用関係についてはない協立会社の社員で のることをヒアリングで確認した。 (9) 過去に施工した公共工事名及び発注 神戸公職業安定所外8施設不具合箇所改修(兵庫	
 (4) 契約対象工事箇所と入札者の事業 所、倉庫等との地理的条件 常理面において経費の節減は可能で、緊急 対応及び安全管理に優位性であることを確認した。 (5) 手持資材の状況 手持ち資材はないことを確認した。 (6) 資材購入先及び購入先と入札者との 関係 (製造元)のある業者から資材 することにより廉価で確保できることをヒアリで確認した。 (7) 手持機械数の状況 手持ち機械はないことを確認した。 (8) 労務者の具体的供給見通し 労務者については、作業期間に基づいた人数をに配置するよう計画されており、確実な履行がまれること、また、自社及び協力会社の社員でり、その雇用関係についてはより確認があることをヒアリングで確認した。 (9) 過去に施工した公共工事名及び発注 神戸公職業安定所外8施設不具合箇所改修(兵庫 	
(6) 資材購入先及び購入先と入札者との 関係 (製造元) のある業者から資材関係 (製造元) のある業者から資材関係 (製造元) のある業者から資材関係 (製造元) のある業者から資材関係 (表記とした。 (7) 手持機械数の状況 (7) 手持機械はないことを確認した。 (8) 労務者の具体的供給見通し (8) 労務者の具体的供給見通し (8) 労務者の具体的供給見通し (8) 労務者の具体的供給見通し (8) 労務者の具体的供給見通し (8) 労務者の具体的供給見通し (8) 過去に施工した公共工事名及び発注 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	材運 時の
することにより廉価で確保できることをヒアリで確認した。	
(8) 労務者の具体的供給見通し	·調達 ング
(8) 労務者の具体的供給見通し に配置するよう計画されており、確実な履行がまれること、また、自社及び協力会社の社員でり、その雇用関係については日頃より確認済みることをヒアリングで確認した。 (9) 過去に施工した公共工事名及び発注 神戸公職業安定所外8施設不具合箇所改修(兵順	
	見込
	車労働
財務の健全性について、自己資本比率は86.73% 般的な指標である20~25%と比較して高い数値 る。。 (10) 経営内容 (10) 経営内	であ の減 1.52% 企業の 施工
(11) (1)から(10)までの事情聴取した結 果についての調査検討 当該業者について、上記調査結果に基づき本契 内容に適合した履行が為されないおそれがある 認められなかった。	約のとは
過去に施工した公共工事を確認したところ、令年度において、厚生労働省発注の施工実績が1 (12) (9) の公共工事の成績状況 り、当該工事は調査基準価格を下回る価格で受たものではなく、特に問題なく適切に施工が完ていることが発注者へのヒアリングにより確認た。	件あ 注し :了し
照会先 西日本建設業保証(株) →取引の実績 し。 (株) 大一商会→会社更生法手続き開始、民事 法に基づく再手続き等についてはいずれもなし また、財務諸表についても履行がなされないと 状況は見られない。 よって、経営状況については問題はない。	再生。
法令違反の有無 無	
(14) 信用状況 賃金不払いの状況 無	
下請代金の支払遅延状況等無	
(15) その他の必要な事項 無	